

Fujitsu Printer の対応状況は以下の通りです。

[○ : 対応ドライバにより動作可能 ☆ : 動作検証予定あり]

型名	対応状況	備考
XL-4405	○	プリンタドライバ V1.0L10A 以降で対応
XL-4400 XL-9320/9321/9322/ 9380/9381/9382/ 9440/9450	○	型名の末尾にアルファベットの付くプリンタを含みます。 プリンタドライバ V27.05 以降、Printianavi ネットワークソフトウェア 3 V22.03j 以降で対応 (注 1)(注 2)(注 3)
XL-C8365	○	プリンタドライバ V1.0L10A 以降で対応
XL-C8350	○	プリンタドライバ V1.0L10A 以降で対応
XL-C8300	○	プリンタドライバ V1.0L22A 以降で対応
XL-C2340	○	プリンタドライバ V1.0L22A 以降で対応
XL-4340	○	プリンタドライバ V1.0L11A 以降で対応
XL-4280	○	プリンタドライバ V1.0L33A 以降で対応
FMPR3020	○	プリンタドライバ V1.8 以降で対応
FMPR5130/5430/5630	○	プリンタドライバ V1.9 以降で対応
FMPR5120/5420/5620	○	プリンタドライバ V1.8A 以降で対応
FMPR-LN4	○	プリンタドライバ V1.9 以降で対応
FMPR-LN3	○	プリンタドライバ V1.8 以降で対応

注 1:

Windows ユニバーサル アプリからの双方向印刷(Printianavi2)はサポートしていません。

複数ページの印刷時に、印刷されなかったり印刷が途中で打ち切られる場合があります。

※デスクトップ上で起動するアプリケーションは双方向印刷(Printianavi2)をサポートしています。

注 2:

デスクトップ版 Internet Explorer 10 以降で搭載された「拡張保護モード」が「有効」の場合、双方向印刷が印刷途中で打ち切れ、出力されない場合があります。「拡張保護モード」を「無効」にするか、片方向印刷でお使いください。

機種共通の注意事項

・印刷中は、スタンバイ/休止状態への移行はできません。

【Windows Server 2022 適用時の留意事項】

Windows Server 2022 環境でプリンタドライバを使用する際の留意事項について

・Microsoft Edge を含む Windows ユニバーサル アプリからの双方向印刷はサポートしていません。

印刷を実行しても、印刷されなかったり印刷が途中で打ち切られる場合があります。

LPT や USB 等のローカルポートをお使いの場合は、「プリンタのプロパティ」の「ポート」タブにある

「双方向サポートを有効にする」のチェックを外してご利用ください。また、ネットワークでお使いの場合は、

OS の Standard TCP/IP ポートをご利用ください。

・Microsoft Edge を含む Windows ユニバーサル アプリから印刷設定画面を開くと、プリンタドライバの印刷

設定画面ではなく「OS 標準の印刷設定画面」が表示されます。

必要に応じて、プリンタドライバの印刷設定を確認頂き、意図した設定になっていることを確認のうえ、印刷を実施してください

【ご参考】

対応 OS および OS の記載について

本書の対応 OS として、以下を Windows Server 2022 と記載しています。

Microsoft® Windows Server® 2022 Datacenter

Microsoft® Windows Server® 2022 Standard

Microsoft® Windows Server® 2022 Essentials

以上